

## [図表のタイトルと説明]

### [底生動物]

- 表 9-1. 2006 釣川水系出現底生動物種一覧 (1)  
表 9-2. 2006 釣川水系出現底生動物種一覧 (2)  
表 9-3. 2006 釣川水系出現底生動物種一覧 (3)  
表 9-4. 2006 釣川水系各調査ポイントの生物学的水質判定  
表 9-5. 2006 釣川水系角調査ポイントのパックテスト結果  
表 9-6. 2006 釣川水系各調査ポイントの水質総合判定

図 9-1. 2006 底生動物調査地  
図 9-2. 2006 釣川水系の水質

あお : o s ~ β m みずいろ : β m やまぶきいろ : α m ~ β m

図 9-3. 2006 釣川水系の水質変化  
きみどり : 改善 (+) みどり : 変化なし (-)  
だいだいいろ : やや悪化 (↓) きいろ : 悪化 (↓↓)

図 9-4. 2006 底生動物調査結果に基づく価値評価区分  
あかむらさき : ランク D

### [メダカ]

- 表 9-7. 2006 メダカ出現区画と出現個体数一覧  
図 9-5. 2006 メダカ分布調査地  
ちやいろ : 詳細な調査地 おうどいろ : 簡便調査  
図 9-6. 2006 宗像市全域のメダカ出現状況  
あか : >2,000 匹 ももいろ : 100~999 匹 だいだいいろ : 1~99 匹 黄 :  
きいろ : 昨年度出現区画  
図 9-7. 2006 メダカ分布調査結果に基づく価値評価区分  
ぐんじょういろ : ランク C

### [魚類]

- 表 9-8. 2006 釣川水系出現魚種一覧  
図 9-8. 2006 魚類調査地  
図 9-9. 2006 各調査地における出現魚種  
図 9-10. 2006 魚類調査結果に基づく価値評価区分  
ぐんじょういろ : ランク C あかむらさき : ランク D

### [まとめ]

- 図 9-11. 2006 宗像市における水生動物調査結果に基づく価値評価区分  
ぐんじょういろ : ランク C あかむらさき : ランク D  
しゅいろ (点線) : ランク外であるが検討を要する地域

[表9-1] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(1) (その1)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川本流				出現場所数	出現個体数
			源流部	太郎防橋	田久橋	東郷橋		
扁形動物			30	68	66/56	63/64		
ナミウズムシ	A	1	6(2)	1(1)			2	7
環形動物 (ヒル類)								
ハバヒロビル	B	3		3(2)			1	3
ナミイシビル	B	3		3(2)	2(2)	7(2)	3	12
*アタマビル	B	3						
(貧毛類)								
イトミミズ属	B	4	2(2)	29(3)	303(3)	53(3)	4	387
エラミミズ属	B	3		5(2)			1	5
△ミミズ類			1(1)			2(2)	2	3
軟体動物								
カワニナ	A	2	3(2)		25(3)	3(2)	3	31
マルタニシ	B	3	1(1)	14(3)	11(3)	2(2)	4	28
△スクミリンゴガイ	B	4		4(2)	3(2)	1(1)	3	8
サカマキガイ	B	4		3(2)	4(2)	1(1)	3	8
モノアラガイ	B	3						
*ヒラマキガイモドキ	B	3						
*カワコザラガイ	B	3						
*マツカサガイ	B	3						
△イシガイ	B	2			1(1)	1(1)	2	2
△ドブガイ	B	2			1(1)	2(2)	2	3
マシジミ	B	2		7(2)	10(3)	3(2)	3	20
○イシマキガイ	B	2				1(1)	1	1
線形動物								
△ハリガネムシ					1(1)		1	1
節足動物 (甲殻類)								
ミズムシ	B	3		1(1)			1	1
サワガニ	A	1	14(3)				1	14
ニッポンヨコエビ	A	2	91(3)				1	91
*テナガエビ	B	2						
*アメリカザリガニ	B	4						
△ミナミヌマエビ	B	3						
△モクズガニ	B	3						
(昆虫類) (カゲロウ目)								
*ユミモンヒラタカゲロウ	A	1						
*ナミヒラタカゲロウ	A	1						
*ヒラタカゲロウ類	A	1						
シロタニガワカゲロウ	B	2						
クロタニガワカゲロウ	A	1						
○ヒメタニガワカゲロウ	B	2						
*フシマダラカゲロウ	A	2						
*ヨシノマダラカゲロウ	A	2						
*オオクママダラカゲロウ	A	1						
○シリナガマダラカゲロウ	A	2						
コカゲロウ類	B	2						
シロハラコカゲロウ	B	2	2(2)	11(3)	15(3)		3	28
*トウヨウマダラカゲロウ	B	2						
フタスジモンカゲロウ	A	1	9(2)				1	9
*モンカゲロウ	B	2						

[表9-1] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(1) (その2)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川本流				出現場所数	出現個体数
			源流部	太郎防橋	田久橋	東郷橋		
○ヒメシロカゲロウ属	B	2					1(1)	1 1
(トンボ目)								
ニシカワトンボ	A	1						
*コフキトンボ	B	3						
*ダビドサナエ	B	2						
*オジロサナエ	A	1						
コシボソヤンマ	A	2	1(1)				1	1
オニヤンマ	B	2	1(1)				1	1
△カワトンボ	B	2						
△オオカワトンボ	B	2						
△ハグロトンボ	B	2						
△イトトンボ科	B	3						
△シオカラトンボ	B	3						
○ヤマトンボ	B	3					1(1)	1 1
(カワゲラ目)								
フサオナシカワゲラ属	A	1	2(2)					1 2
○モンオナシカワゲラ	A	1						
(広翅目)								
ヤマトクロスジヘビトンボ	A	2						
ヘビトンボ	A	1						
(毛翅目)								
*オオシマトビケラ	B	2						
コガタシマトビケラ	B	2		3(2)			2(2)	2 5
ウルマーシマトビケラ	A	1						
△イノプスマヤトビケラ	A	1						
△カクツツトビケラ	A	1						
コエグリトビケラ	B	2	1(1)	1(1)			2	2
*ヨツメトビケラ	A	1		1(1)			1	1
*クダトビケラ科	B	2						
△マルバネトビケラ科	B	2						
(鱗翅目)								
*イネコミズメイガ	B	2						
*ネジロミズメイガ	B	2						
ミズメイガ	B	2						
(甲虫目-鞘翅目-)								
*マメゲンゴロウ	B	3						
*ゴマフガムシ	B	3						
*タマガムシ	B	3						
*ヒラタドロムシ	B	2						
*ナガドロムシ	B	2						
*アシナガドロムシ	A	1						
クシヒゲマルヒラタドロム	B	2						
ケスジドロムシ	B	2						
△チビヒゲナガハナノミ	B	2	1(1)				1	1
ゲンジボタル	A	2	10(3)				1	10
(双翅目)								
*キリウジガガンボ	B	3						
*ミカドガガンボ	B	3						
Antocha sp.	A	2						
△クロヒメガガンボ	B	3		3(2)			1	3
△クロヒメガガンボ族	B	3			5(2)		1	5
ガガンボの一種	B	2						

[表9-1] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(1) (その3)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川本流				出現場所数	出現個体数
			源流部	太郎防橋	田久橋	東郷橋		
*ホシチョウバエ	B	4						
*オオアシマダラブユ	A	1						
*ウチダツノマユブユ	A	1						
*ヒメアシマダラブユ	A	1						
ブユ類	A	1	9(2)				1	9
*ヌカカ科	B	2						
サツマモンナガレアブ	B	2						
*キノシタシロアブ	B	3						
*ハナアブ	B	4						
*シギアブ科	B	4						
○ミズアブ科	B	3						
セスジユシリカ	B	4						
*ユシリカ科	B	3	14(3)	37(3)	347(3)	656(3)	4	1,054
出現種数			16	17	13	14	34	
出現総個体数			159	135	728	736		1,758

備考：各出現種数に付した(1)、(2)及び(3)は出現頻度を表す。

(1)=1個体（偶在）(2)=2~9個体（多い）、(3)=>10個体（すこぶる多い）

\*を付した種は、前回調査(1995)でリストアップした種のうち今回出現しなかったもの

△を付した種は、前回調査以降確認した種（前回調査でリストアップしなかった種を含む）

○を付した種は、今回新に確認したもの

\*ユシリカ科と表したものには約10種が含まれている

[表9-2] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(2) (その1)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川支流(1)					
			猿田川	宮川	石井川	名残川	朝町川	綿打川
			40	50	59	47	16	15
<b>扁形動物</b>								
ナミウズムシ	A	1		9(2)	2(2)	13(3)		
<b>環形動物</b>								
(ヒル類)								
ハバヒロビル	B	3			1(1)			
ナミイシビル	B	3		1(1)	13(3)	2(2)		
*アタマビル	B	3						
(貧毛類)								
イトミミズ属	B	4	25(3)	27(3)	1(1)	9(2)		2(2)
エラミミズ属	B	3						
△ミミズ類				1(1)	4(2)	3(2)		
<b>軟體動物</b>								
カワニナ	A	2	5(2)	5(2)	27(3)	46(3)	11(3)	3(2)
マルタニシ	B	3						
△スクミリンゴガイ	B	4			38(3)			
サカマキガイ	B	4			33(3)	287(3)		
モノアラガイ	B	3						
*ヒラマキガイモドキ	B	3						
*カワコザラガイ	B	3						
*マツカサガイ	B	3						
△イシガイ	B	2						
△ドブガイ	B	2						
マシジミ	B	2		1(1)	1(1)	11(3)	1(1)	5(2)
○イシマキガイ	B	2						
<b>線形動物</b>								
△ハリガネムシ					1(1)			
<b>節足動物</b>								
(甲殻類)								
ミズムシ	B	3						
サワガニ	A	1	6(2)		1(1)	2(2)	3(2)	39(3)
ニッポンヨコエビ	A	2	29(3)	31(3)	1(1)			2(2)
*テナガエビ	B	2						
*アメリカザリガニ	B	4						
△ミナミヌマエビ	B	3						
△モクズガニ	B	3						
(昆虫類)								
(カゲロウ目)								
*ユミモンヒラタカゲロウ	A	1						
*ナミヒラタカゲロウ	A	1						
*ヒラタカゲロウ類	A	1						
シロタニガワカゲロウ	B	2		35(3)				5(2)
クロタニガワカゲロウ	A	1						
○ヒメタニガワカゲロウ	B	2						
*フシマダラカゲロウ	A	2						
*ヨシノマダラカゲロウ	A	2						
*オオクママダラカゲロウ	A	1						
○シリナガマダラカゲロウ	A	2						
コカゲロウ類	B	2						
シロハラコカゲロウ	B	2	1(1)		14(3)	1(1)		2(2)
*トウヨウマダラカゲロウ	B	2						
フタスジモンカゲロウ	A	1						
*モンカゲロウ	B	2						

[表9-2] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(2) (その2)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川支流(1)					
			猿田川	宮川	石井川	名残川	朝町川	綿打川
○ヒメシロカゲロウ属	B	2						
(トンボ目)								
ニシカワトンボ	A	1	2(2)	3(2)				
*コフキトンボ	B	3				1(1)		
*ダビドサナエ	B	2						
*オジロサナエ	A	1						
コシボソヤンマ	A	2						
オニヤンマ	B	2						
△カワトンボ	B	2						
△オオカワトンボ	B	2						
△ハグロトンボ	B	2						
△イトトンボ科	B	3						
△シオカラトンボ	B	3				1(1)		
○ヤマトンボ	B	3						
(カワゲラ目)								
フサオナシカワゲラ属	A	1					4(2)	
○モンオナシカワゲラ	A	1	12(3)					
(広翅目)								
ヤマトクロスジヘビトンボ	A	2	1(1)					2(2)
ヘビトンボ	A	1						
(毛翅目)								
*オオシマトビケラ	B	2						
コガタシマトビケラ	B	2	8(2)	25(3)	34(3)	6(2)	6(2)	229(3)
ウルマーシマトビケラ	A	1						1(1)
△イノブスヤマトビケラ	A	1		10(3)				
△カクツツトビケラ	A	1						
コエグリトビケラ	B	2						
*ヨツメトビケラ	A	1						
*クダトビケラ科	B	2						
△マルバネトビケラ科	B	2						
(鱗翅目)								
*イネコミズメイガ	B	2						
*ネジロミズメイガ	B	2						
ミズメイガ	B	2			1(1)			
(甲虫目-鞘翅目-)								
*マメゲンゴロウ	B	3						
*ゴマフガムシ	B	3						
*タマガムシ	B	3						
*ヒラタドロムシ	B	2						
*ナガドロムシ	B	2						
*アシナガドロムシ	A	1						
クシヒゲマルヒラタドロム	B	2	12(3)	38(3)		1(1)		2(2)
ケスジドロムシ	B	2		4(2)		3(2)		15(3)
△チビヒゲナガハナノミ	B	2			3(2)	3(2)		
ゲンジボタル	A	2		3(2)	8(2)	6(2)		1(1)
(双翅目)								
*キリウジガガンボ	B	3						
*ミカドガガンボ	B	3						
Antocha sp.	A	2						
△クロヒメガガンボ	B	3						
△クロヒメガガンボ族	B	3		1(1)				
ガガンボの一種	B	2			1(1)			

[表9-2] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(2) (その3)

(動物種／メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川支流(1)					
			猿田川	宮川	石井川	名残川	朝町川	綿打川
			40	50	59	47	16	15
*ホシチョウバエ	B	4						
*オオアシマダラブユ	A	1						
*ウチダツノマユブユ	A	1						
*ヒメアシマダラブユ	A	1						
ブユ類	A	1	3(2)	9(2)				1(1)
*ヌカカ科	B	2						
サツマモンナガレアブ	B	2	4(2)					11(3)
*キノシタシロアブ	B	3						
*ハナアブ	B	4						
*シギアブ科	B	4						
○ミズアブ科	B	3				1(1)		1(1)
セスジユシリカ	B	4						
※ユスリカ科	B	3	27(3)		15(3)	8(2)	1(1)	103(3)
総種数			13	16	19	18	5	18
総個体数			135	203	199	404	22	428

備考：各出現種数に付した(1)、(2)及び(3)は出現頻度を表す。

(1)=1個体（偶在）(2)=2～9個体（多い）、(3)=>10個体（すこぶる多い）

\*を付した種は、前回調査(1995)でリストアップした種のうち今回出現しなかったもの

△を付した種は、前回調査以降確認した種（前回調査でリストアップしなかった種を含む）

○を付した種は、今回新に確認したもの

※ユスリカ科と表したものには約10種が含まれている

[表9-3]

2006釣川水系出現底生動物種一覧(3) (その1)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川支流(2)						出現場所数	出現個体数
			大穂川	八並川	山田川	横山川	大谷川	樽見川		
			13/04	42/32	95/96	93	91/80	13		
扁形動物										
ナミウズムシ	A	1			14(3)	9(2)	6(2)	1(1)	7	34
環形動物 (ヒル類)										
ハバヒロビル	B	3							1	1
ナミイシビル	B	3				3(2)	1(1)	5(2)	6	25
*アタマビル	B	3								
(貧毛類)										
イトミミズ属	B	4	3(2)		41(3)	17(3)		8(2)	9	133
エラミミズ属	B	3								
△ミミズ類				1(1)	2(2)				5	11
軟体動物										
カワニナ	A	2	5(2)	3(2)	14(3)	2(2)	1(1)	19(3)	12	141
マルタニシ	B	3		2(2)				2(2)	2	4
△スクミリンゴガイ	B	4				3(2)	1(1)	9(2)	4	51
サカマキガイ	B	4				1(1)		2(2)	4	323
モノアラガイ	B	3			1(1)				1	1
*ヒラマキガイモドキ	B	3								
*カワコザラガイ	B	3								
*マツカサガイ	B	3								
△イシガイ	B	2								
△ドブガイ	B	2								
マシジミ	B	2		3(2)				8(2)	7	30
○イシマキガイ	B	2						2(2)	1	2
線形動物										
△ハリガネムシ								1(1)	2	2
節足動物 (甲殻類)										
ミズムシ	B	3				2(2)		2(2)	2	4
サワガニ	A	1	16(3)		7(2)		1(1)		8	75
ニッポンヨコエビ	A	2	20(3)		83(3)	2(2)	59(3)	2(2)	9	229
*テナガエビ	B	2								
*アメリカザリガニ	B	4								
△ミナミヌマエビ	B	3			2(2)				1	2
△モクズガニ	B	3			1(1)				1	1
(昆虫類) (カゲロウ目)										
*ユミモンヒラタカゲロウ	A	1								
*ナミヒラタカゲロウ	A	1								
*ヒラタカゲロウ類	A	1								
シロタニガワカゲロウ	B	2	3(2)		19(3)	6(2)	20(3)	26(3)	7	114
クロタニガワカゲロウ	A	1								
○ヒメタニガワカゲロウ	B	2						1(1)		1
*フシマダラカゲロウ	A	2								
*ヨシノマダラカゲロウ	A	2								
*オオクママダラカゲロウ	A	1								
○シリカマダラカゲロウ	A	2			2(2)				1	2
コカゲロウ類	B	2								
シロハラコカゲロウ	B	2	1(1)		13(3)	6(2)	5(2)	31(3)	9	74
*トウヨウマダラカゲロウ	B	2								
フタスジモンカゲロウ	A	1								
*モンカゲロウ	B	2								

[表9-3]

2006釣川水系出現底生動物種一覧(3) (その2)

(動物種/メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指数	釣川支流(2)						出現場所数	出現個体数
			大穂川	八並川	山田川	横山川	大谷川	樽見川		
			13/04	42/32	95/96	93	91/80	13		
○ヒメシロカゲロウ属	B	2				6(2)		16(3)	2	22
(トンボ目)										
ニシカワトンボ	A	1							2	5
コフキトンボ	B	3							1	1
*ダビドサナエ	B	2								
*オジロサナエ	A	1								
コシボソヤンマ	A	2			2(2)				1	2
オニヤンマ	B	2								
△カワトンボ	B	2								
△オオカワトンボ	B	2								
△ハグロトンボ	B	2						1(1)	1	1
△イトトンボ科	B	3		1(1)					1	1
△シオカラトンボ	B	3		1(1)					2	2
○ヤマトンボ	B	3			1(1)				1	1
(カワゲラ目)										
フサオナシカワゲラ属	A	1			1(1)				2	5
○モンオナシカワゲラ	A	1							1	12
(広翅目)										
ヤマトクロスジヘビトン	A	2						1(1)	3	4
ヘビトンボ	A	1	3(2)		3(2)				2	6
(毛翅目)										
*オオシマトビケラ	B	2	10(3)						1	10
コガタシマトビケラ	B	2			70(3)	27(3)	12(3)	13(3)	10	440
ウルマーシマトビケラ	A	1							1	1
△イノpusスマトビケラ	A	1							1	10
△カクツツトビケラ	A	1								
コエグリトビケラ	B	2	1(1)		5(2)				2	6
*ヨツメトビケラ	A	1								
*クダトビケラ科	B	2								
△マルバネトビケラ科	B	2								
(鱗翅目)										
*イネコミズメイガ	B	2								
*ネジロミズメイガ	B	2								
ミズメイガ	B	2							1	1
(甲虫目-鞘翅目-)										
*マメゲンゴロウ	B	3								
*ゴマフガムシ	B	3								
*タマガムシ	B	3								
*ヒラタドロムシ	B	2								
*ナガドロムシ	B	2								
*アシナガドロムシ	A	1								
クシヒゲマルヒラタドロムシ	B	2			30(3)	35(3)	1(1)	1(1)	8	120
ケスジドロムシ	B	2			16(3)	30(3)	1(1)	4(2)	7	73
△チビヒゲナガハナノミ	B	2			1(1)	5(2)	1(1)		5	13
ゲンジボタル	A	2			2(2)	4(2)		8(2)	7	32
(双翅目)										
*キリウジガガンボ	B	3								
*ミカドガガンボ	B	3								
Antocha sp.	A	2			2(2)				1	2
△クロヒメガガンボ	B	3								
△クロヒメガガンボ族	B	3							1	1
ガガンボの一種	B	2						1(1)	2	2

[表9-3] 2006釣川水系出現底生動物種一覧(3) (その3)

(動物種／メッシュNo)	耐忍性	汚濁階級指數	釣川支流(2)						出現場所数	出現個体数
			大穂川	八並川	山田川	横山川	大谷川	樽見川		
			13/04	42/32	95/96	93	91/80	13		
*ホシチョウバエ	B	4								
*オオアシマダラブユ	A	1								
*ウチダツノマユブユ	A	1								
*ヒメアシマダラブユ	A	1								
ブユ類	A	1				1(1)		1(1)	5	15
*ヌカカ科	B	2								
サツマモンナガレアブ	B	2			6(2)				3	21
*キノシタシロアブ	B	3								
*ハナアブ	B	4								
*シギアブ科	B	4								
○ミズアブ科	B	3							2	2
セスジユシリカ	B	4								
*ユシリカ科	B	3	6(2)		30(3)	12(3)	18(3)	31(3)	10	251
総種数			10	6	25	17	15	22	51	
総個体数			68	11	368	171	129	201		2,339

備考:各出現種数に付した(1)、(2)及び(3)は出現頻度を表す。

(1)=1個体(偶在)、(2)=2～9個体(多い)、(3)=>10個体(すこぶる多い)

\*を付した種は、前回調査(1995)でリストアップした種のうち今回出現しなかったもの

△を付した種は、前回調査以降確認した種(前回調査でリストアップしなかった種を含む)

○を付した種は、今回新に確認したもの

※ユシリカ科と表したものには約10種が含まれている

[表 9-4] 2006 鈎川水系各調査ポイントの生物学的水質判定

地点名	各生物学的水質判定法による判定結果					判定結果のまとめ			その地点の水質階級	
	優占種法	Kolffwitz法	生物指數	汚濁指數	汚濁比	簡便法(1)簡便法(2)	os	βm	αm	ps
【鈎川本流】源流部	ニッポンヨコエビ βm	βm	βm	βm	os	os	os	3	4	
太郎坊橋	イトミミズ ps	αm	βm	βm	βm~αm	os	αm	1	3	3
田久橋	ユスリカ αm	βm	αm	αm	αm	os~αm	βm	1	3	1
東郷橋	ユスリカ αm	βm	βm	αm	αm	αm	βm	3	5	αm
【鈎川支流】猿田川	ニッポンヨコエビ βm	βm	βm	βm	os~βm	os	os	3	4	αm
宮川	クジヒゲマルヒラタドロムシ βm	βm	βm	βm	os	os~βm	βm	3	5	
石井川	スクミリンゴガイ ps	βm	βm	αm	βm	os	βm	2	6	βm
名残川	サカマキガイ ps	βm	βm	βm	αm	os~αm	βm	1	4	1
朝町川	カワニナ βm	βm	αm	βm	os	os	βm	2	4	βm
綿打川	コガタシマトビケラ βm	βm	βm	βm	os	os	βm	2	5	βm
大穂川	クジヒゲマルヒラタドロムシ βm	βm	αm	βm	os	os	os~βm	3	4	1
八並川	マジジミ βm	os~αm	αm	βm	os	—	βm	2	4	2
山田川	ニッポンヨコエビ βm	βm	os	βm	os	os	βm	3	4	
横山川	クジヒゲマルヒラタドロムシ βm	βm	βm	βm	os	os	βm	2	5	βm
大谷川	ニッポンヨコエビ βm	βm	βm	βm	os	os	βm	2	5	βm
樽見川	シロハラコカグロウ βm	βm	βm	βm	os	os	βm	2	5	βm

[表 9-5] 2006 鈎川水系各調査ポイントのパックテスト結果

	pH	COD (ppm)	アンモニア (ppm)	亜硝酸 (ppm)	硝酸 (ppm)	リン酸 (ppm)	残留塩素 (ppm)	大腸菌 (個/ml)
<b>[鈎川本流]</b>								
源流部	7.2	3	0	0	2	<0.05	0	0
太郎坊橋	9.0	6	<0.2	<0.02	<1	0.05	0.1	0
田久橋	8.8	4	<0.2	<0.02	2	0.1	0	0
東郷橋	9.2	5	<0.2	<0.02	2	0.1	0	0
<b>[鈎川支流]</b>								
猿田川	7.0	3	<0.2	<0.02	2	0.05	0	3
宮川	7.3	3	0	0	1	0.05	0	0
石井川	7.0	6	<0.2	0.02	2	<0.2	0.1	0
名残川	7.5	8	0.2	0	1	<0.05	0	4
朝町川	7.0	4	0.2	0	2	0.5	1.0	10
綿打川	7.0	3	0	<0.02	5	0	0	0
大穂川	8.0	2	0.2	0	10	0.1	0	3
八並川	8.0	5	<0.2	<0.02	2	0.05	0	2
山田川	7.5	5	<0.2	0.02	2	0.05	0.1	0
横山川	7.5	3	0	0.02	3	0	0	5
大谷川	7.2	3	<0.2	0	5	0	0	4
樽見川	7.5	3	<0.2	0	3	0	0	3

共立理化学研究所製試薬を使用

[表 9-6] 2006 鈎川水系各調査ポイントの水質総合判定

		出現種数/総個体数	出現種数*				主な出現種* *	パックテスト	前回判定	総合判定***
			os	$\beta_m$	$\alpha_m$	ps				
本 流	源流部	16／159	4	8	2	1	ニッポンヨコエビ サワガニ、ゲンジボタル	COD:3 pH:9.0 COD:6	os~ $\beta_m$	os~ $\beta_m$ (-)
	太郎坊橋	17／135	3	4	7	3	イトミズ、マルタニシ シロハラコガロウ	残留塩素 : .1	$\alpha_m$	$\beta_m \sim \alpha_m$ (↑)
	田久橋	13／728	5	4	3	3	イトミズ、マルタニシ シロハラコガロウ	pH:8.8 COD:4	$\alpha_m \sim ps$	$\beta_m \sim \alpha_m$ (↑)
	東郷橋	14／736	7	4	3	3	イトミズ ナミシビル	pH:9.2 COD:5	$\alpha_m \sim ps$	$\beta_m \sim \alpha_m$ (↑)
	猿田川	13／135	4	7	1	1	ニッポンヨコエビ、イトミズ、モンオナシカワゲラ	COD:3 大腸菌 : 3	os	$\beta_m \sim \alpha_m$ (↑)
	宮川	16／203	5	7	3	1	クジヒゲヒラタドロムシ ニッポンヨコエビ	COD:3	os~ $\beta_m$	$\beta_m$ (↓)
	石井川	19／199	2	9	3	3	スクミリソゴガイ コガシマトビケラ	COD:6 残留塩素 : .1	$\beta_m$	$\beta_m$ (↓)
	名残川	18／404	2	8	5	2	サカマキガイ、カワニナ ナミウズムシ	COD:8 大腸菌 : 4	os	$\beta_m$ (↓)
	朝町川	5／22	1	3	1	1	カワニナ コガシマトビケラ	COD:4 残留塩素 : 1	$\beta_m$	$\beta_m$ (↓)
	綿打川	18／428	4	10	3	1	サワガニ ニッポンヨコエビ	COD:3 硝酸 : 5	os~ $\beta_m$	$\beta_m$ (↓)
支 流	大穂川	10／68	2	6	1	1	サワガニ カワニナ	COD:2 硝酸10 大腸菌 : 3	os	os~ $\beta_m$ (↓)
	八並川	6／11		2	3		マジミ ニッポンヨコエビ	COD:5 大腸菌 : 2	$\beta_m$	$\beta_m$ (↓)
	山田川	25／368	4	14	5	1	コガシマトビケラ クジヒゲヒラタドロムシ	COD:5 残留塩素 : .1	os	os~ $\beta_m$ (↓)
	横山川	17／171	2	9	3	3	コガシマトビケラ ニッポンヨコエビ	COD:3 大腸菌 : 5	$\beta_m$	$\beta_m$ (↓)
	大谷川	15／129	2	10	2	1	シロタニガワカケロウ シロハラコガロウ	COD:3 硝酸5 大腸菌 : 4	$\beta_m$	$\beta_m$ (-)
	樽見川	22／201	2	13	4	3	シロタニガワカケロウ 大腸菌 : 3	COD:3 硝酸4 大腸菌 : 3	$\beta_m$	$\beta_m$ (-)

\*ミニズ及びハリガネムシはカウントしていない

\*\*ユスリカを除いた主な種

\*\*\* (-)は前回と変化なし、(↑)は改善、(↓)は悪化を示す

[表9-7] 2006メダカ出現区画と出現個体数一覧

メッシュNo	出現個体数	05調査結果	メッシュNo	出現個体数	05調査結果	メッシュNo	出現個体数	05調査結果
5130-64			73	1,170	>300	54	490	>300
42	0		a	0		a	120	
32	0		b	900		b	0	
21	0		c	160		c	370	
22	0	100~299	d	110		d	0	
10	3,770	>300	74	60	<99	55	30	<99
a	0		a	0		a	0	
b	3,770		b	0		b	0	
c	0		c	60		c	30	
d	0		d	0		d	0	
12	4,460	100~299	75	20		56	0	
a	0		a	20		57	340	
b	4,460		b	0		a	340	
c	0		c	0		b	0	
d	0		d	0		c	0	
13	0		76	0		d	0	
14	0		60	0		58	0	
00	0	>300	62	2,060	>300	59	0	
01	1,320	>300	a	0		41	0	
a	0		b	2,060		42	0	
b	1,320		c	0		43	0	
c	0		d	0		44	340	<99
d	0		63	450	>300	a	0	
02	0	>300	a	0		b	340	
5130-54			b	440		c	0	
90	0		c	10		d	0	
91	20	100~299	d	0		45	320	<99
a	20		64	450	>300	a	70	
b	0		a	240		b	20	
c	0		b	20		c	30	
d	0		c	40		d	200	
93	0		d	150		47	0	
94	0		65	0	>300	48	0	
95	0		66	920	<99	49	0	
96	0		a	0		34	0	
81	0	<99	b	0		35	20	
82	0		c	900		a	0	
83	660	>300	d	20		b	20	
a	160		67	0		c	0	
b	200		68	0		d	0	
c	300		69	0		36	0	
d	0		50	0		37	0	
84	0		51	0		25	0	
85	0		52	190		26	0	
86	0		a	0		3130-55		
71	0	100~299	b	0		50	0	
72	50	>300	c	190				
a	0		d	0				
b	0		53	0	100~299			
c	50							
d	0							

[表 9-8] 2006 鈎川水系出現魚種一覧

	本流			支流										
	太郎坊橋	田久橋	東郷橋	猿田川	宮川	名残川	朝町川	綿打川・子下し川	大穂川	八並川	大井川	山田川	横山川	樽見川
魚種／メッシュNo	68	66	63/64	50	69	47/37	54	25/15	13/14/04	63・42/32	61/62	95・64/65	83・73	13・01/02
コイ科	ニッポンバラタナゴ	○										○		
カマツカ												○		
タカハヤ														
モツゴ														
オイカワ												○	○	○
カワムツ		○	○											
ワタカ												○		
コイ												○	○	○
ギンブナ		○	○									○	○	○
ドジョウ科														
ドジョウ														
ナマズ科														
ナマズ												○		
ウナギ科														
ウナギ														
メダカ科												○	○	
メダカ														
ボラ科														
ボラ														
タイワンドジョウ科														
カムルチー												○		
サンフイシュ科														
ブルーギル														
オオクチバス														
ハゼ科														
ドンコ												○		
ヨシノボリ												○		○

図9-1 底生動物調査地

詳細区分表示

A	B
C	D

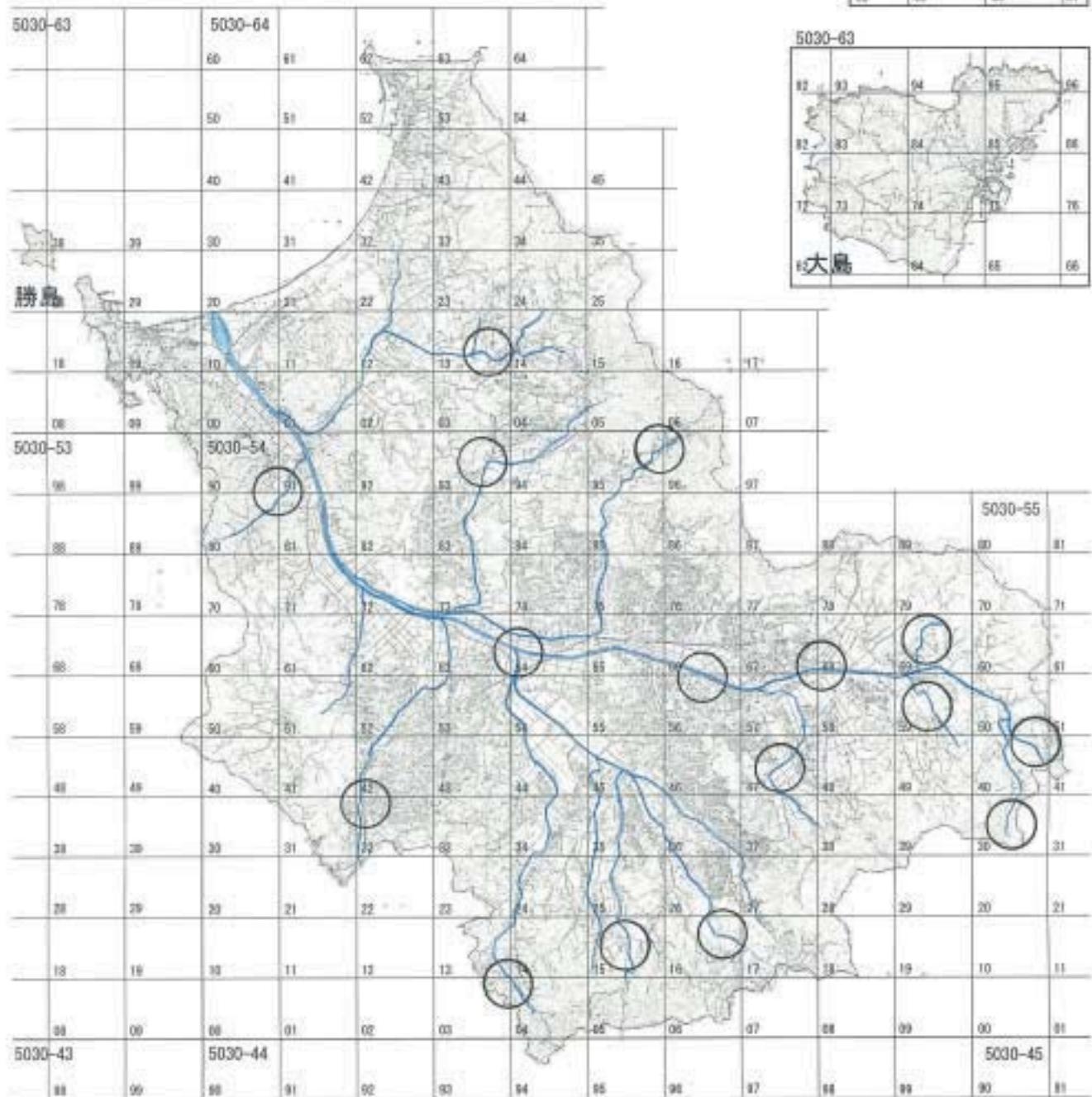
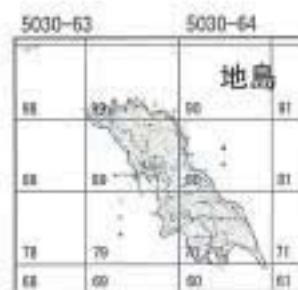
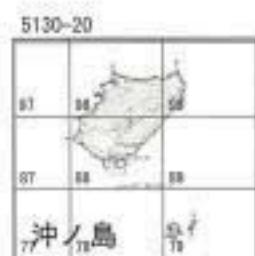


図9-2 釣川水系の水質

詳細区分表示

A  
B  
C  
D

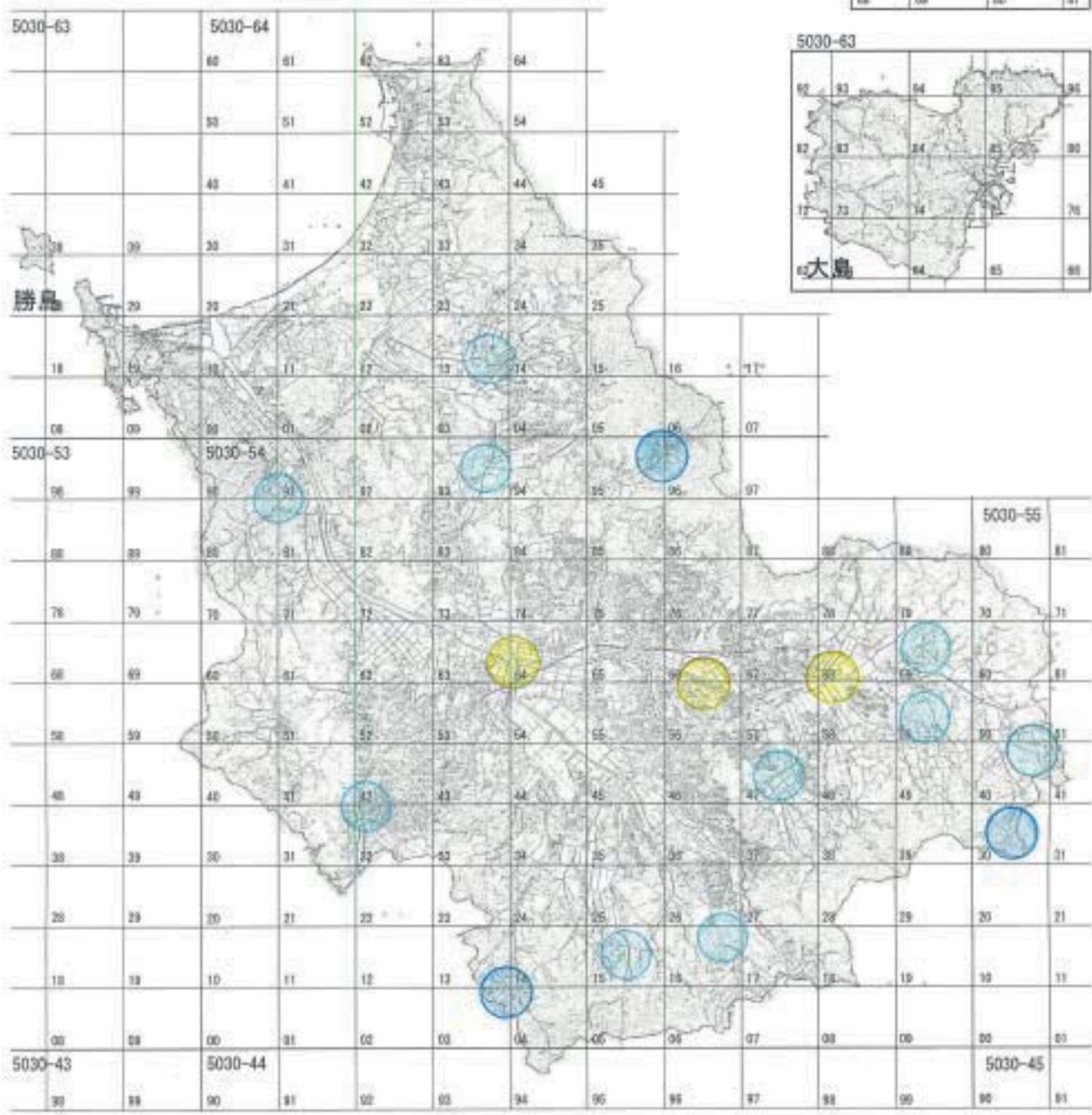


図9-3 釣川水系の水質変化

#### 詳細区分表示

ABCD

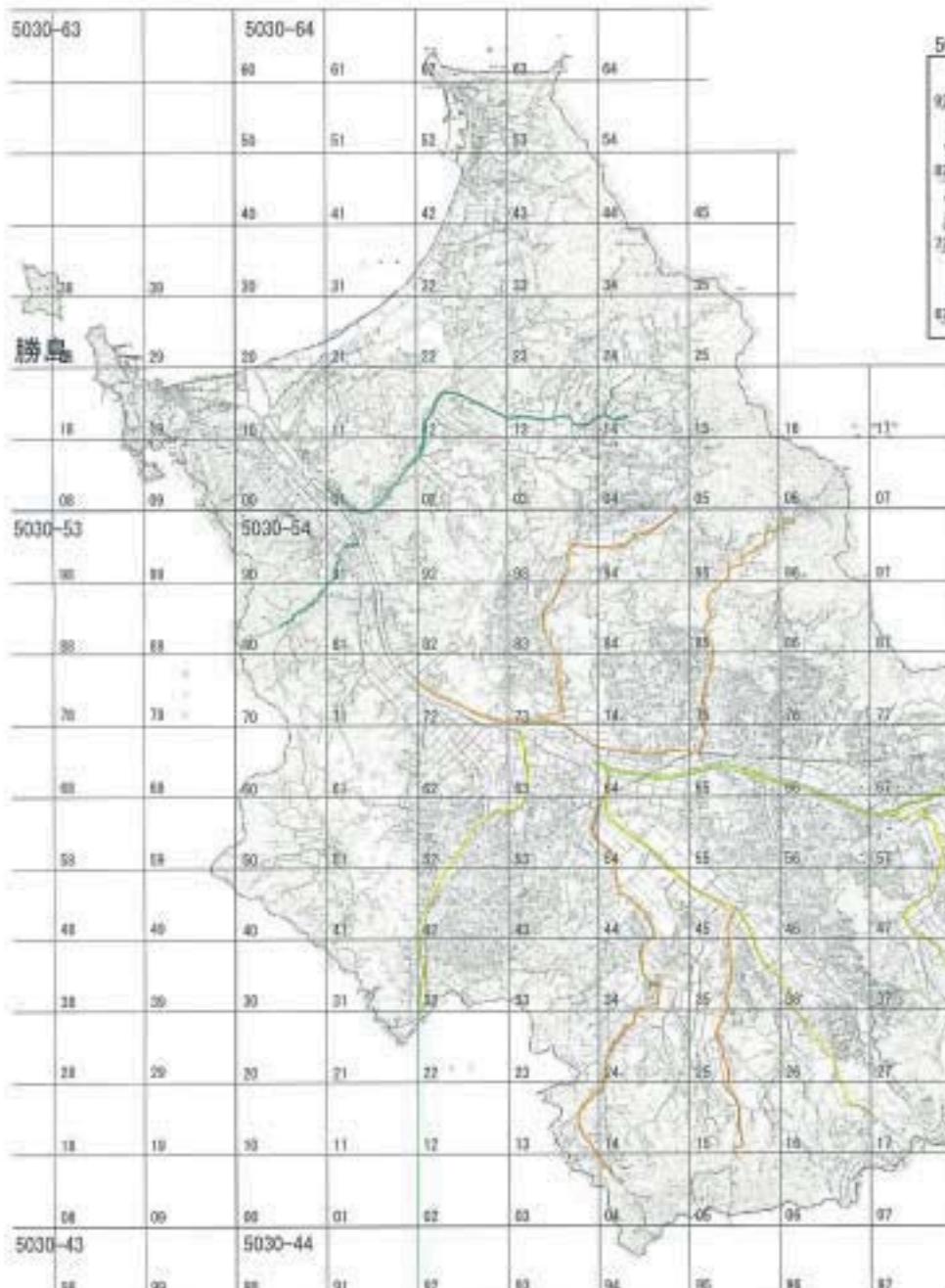
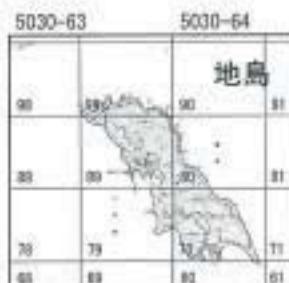


図9-4 底生動物調査結果に基づく価値評価区分

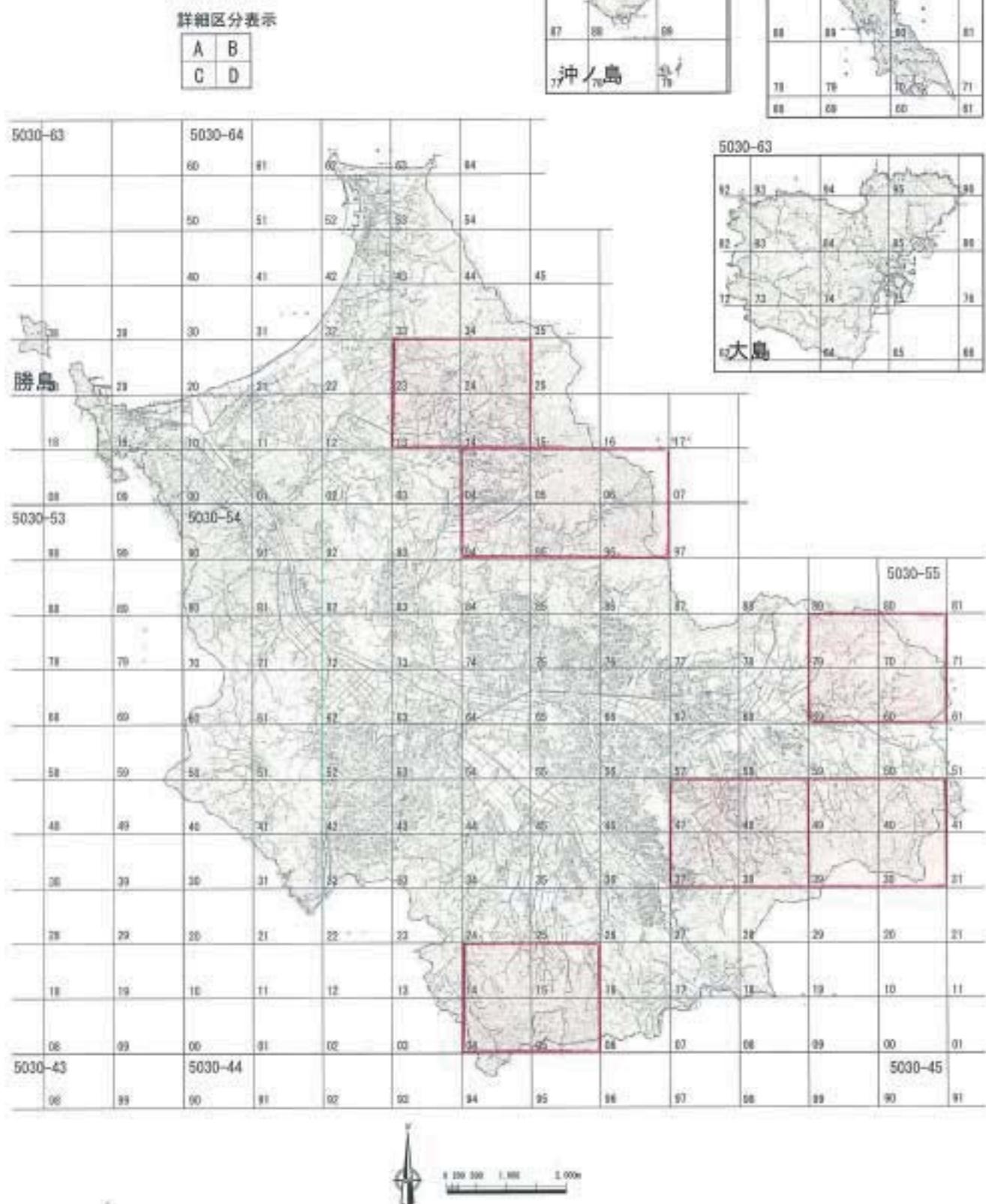


図9-5 メダカ分布調査地

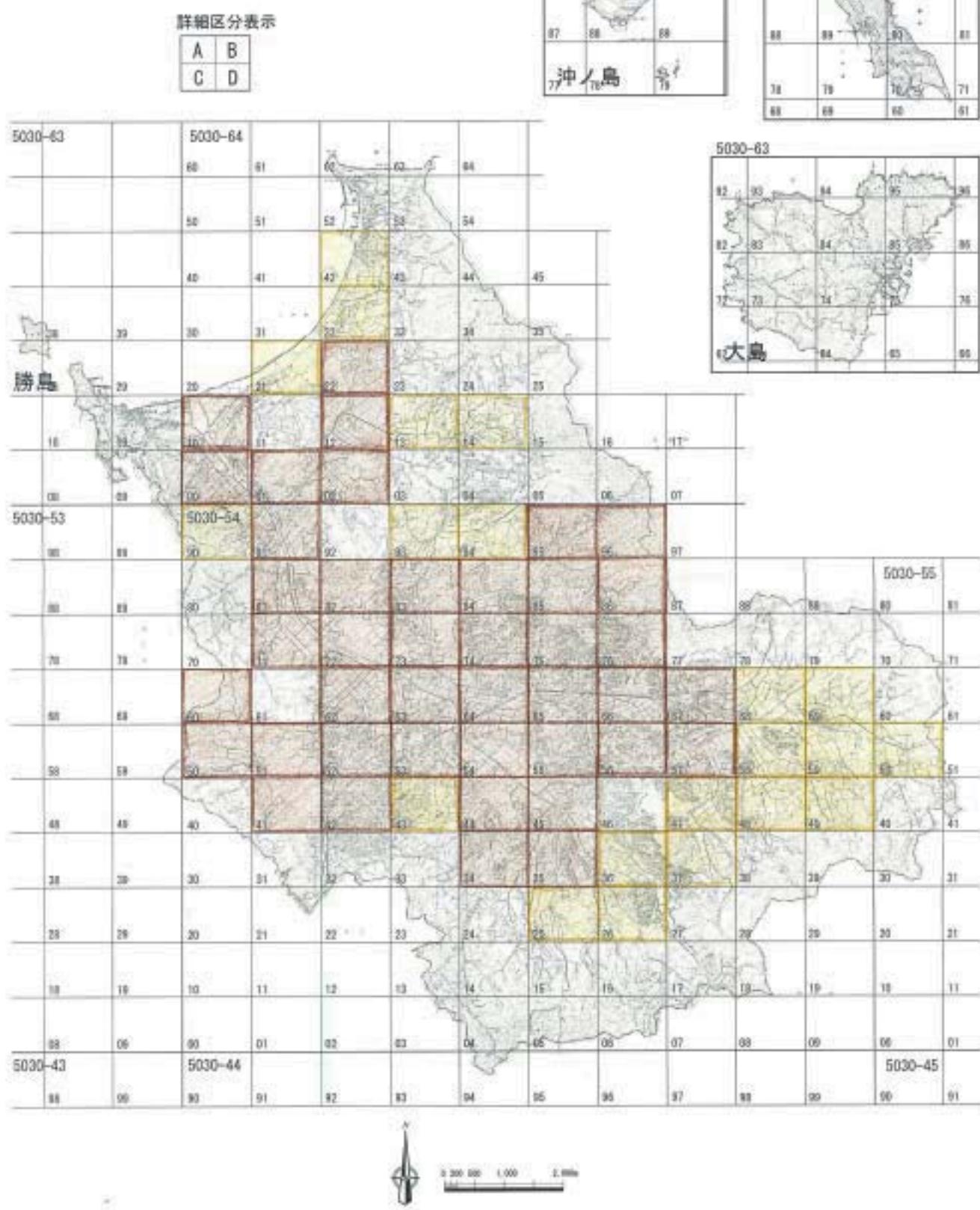


図9-6 宗像市全域のメダカ出現状況

### 詳細区分表示

A B  
C D

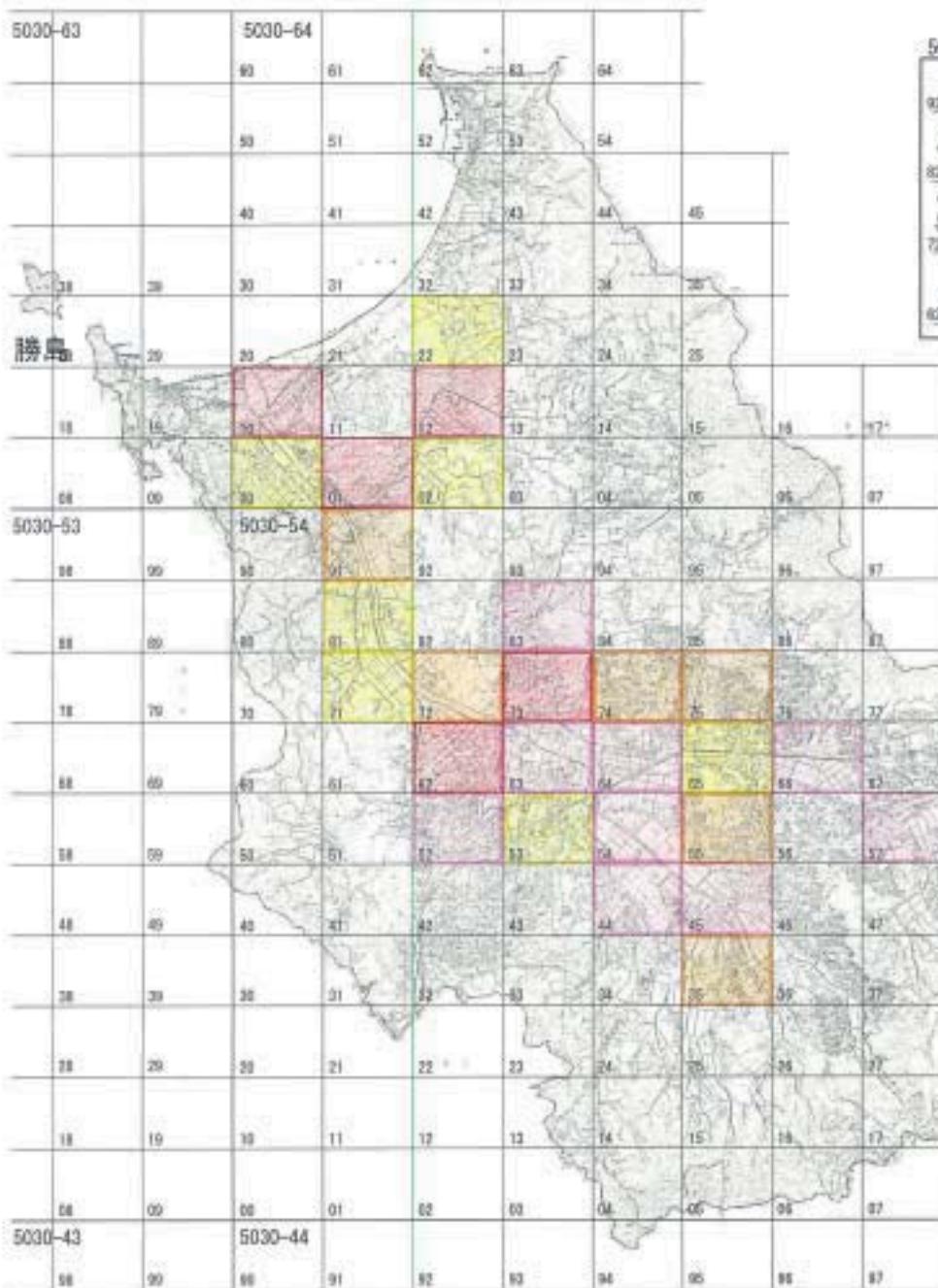
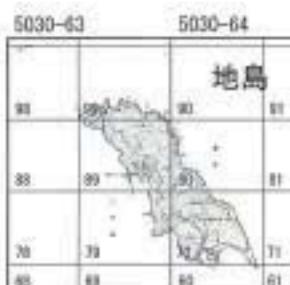


図9-7 メダカ分布調査結果に基づく価値評価区分

詳細区分表示

A	B
C	D

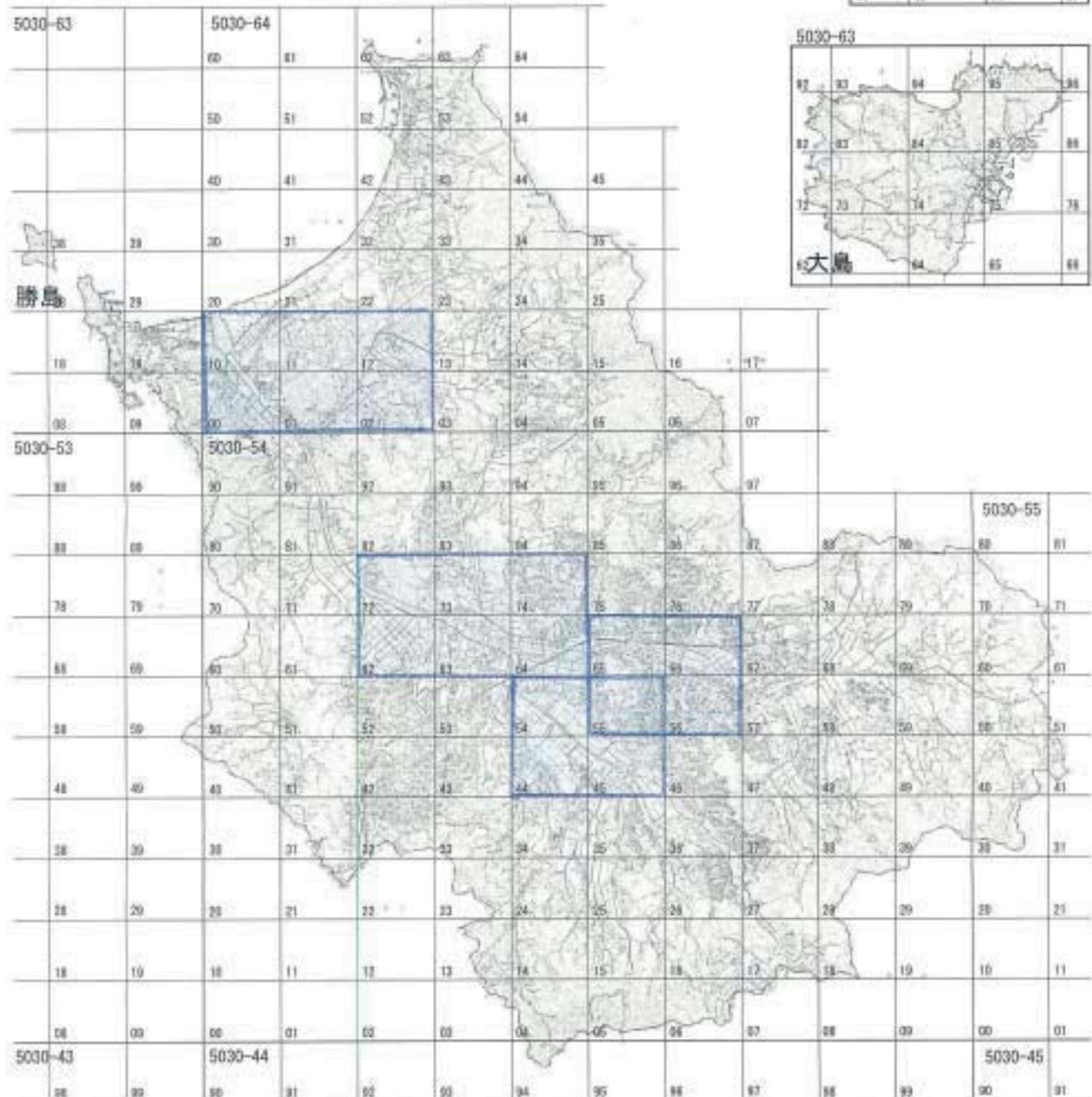
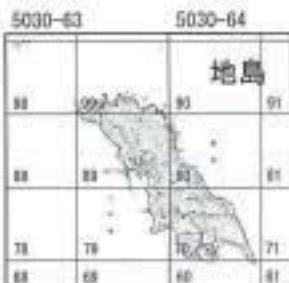
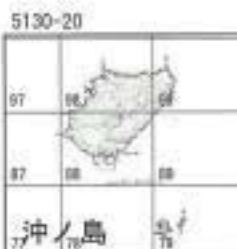


図9-8 魚類調査地

詳細区分表示

A	B
C	D

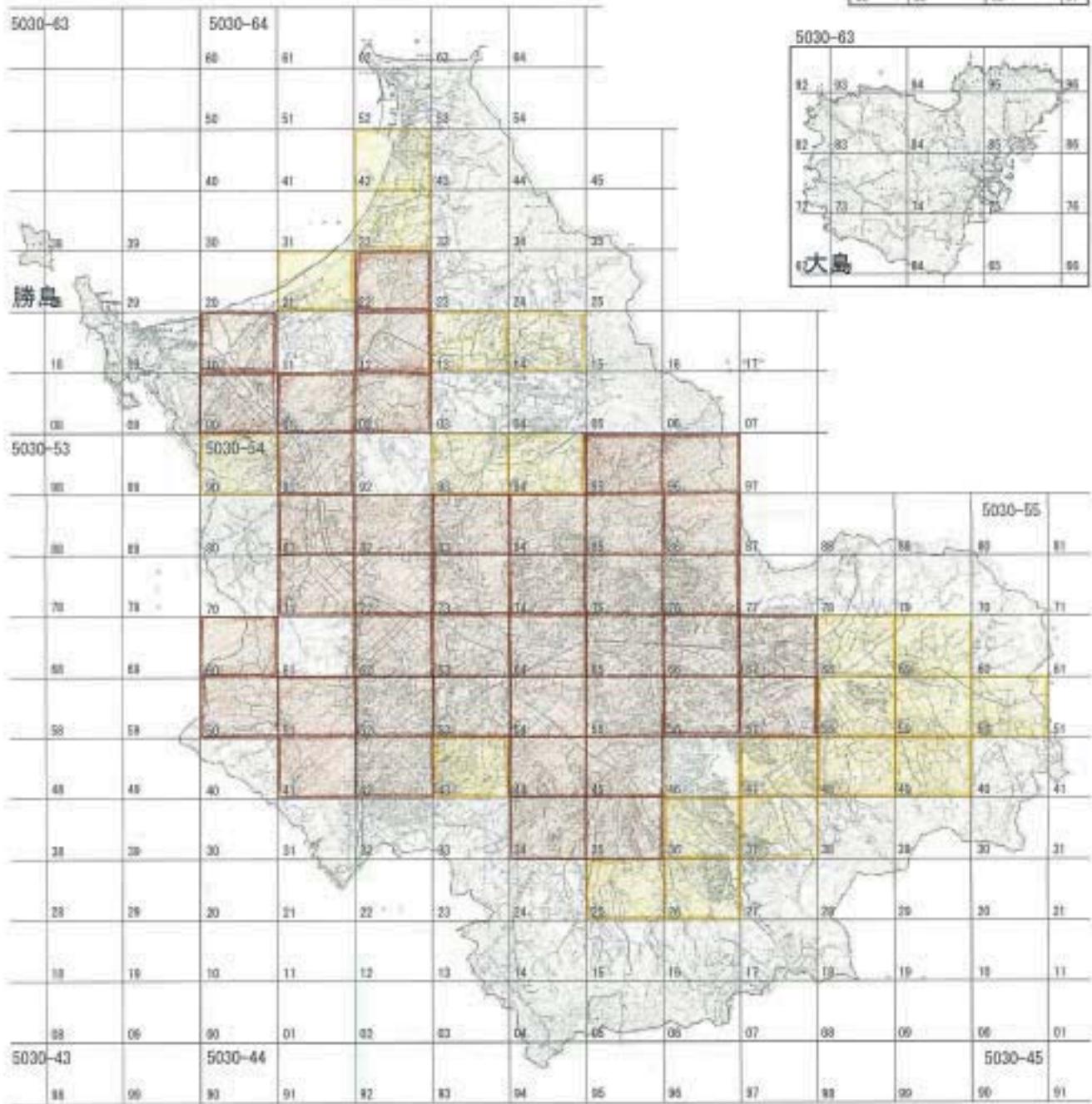
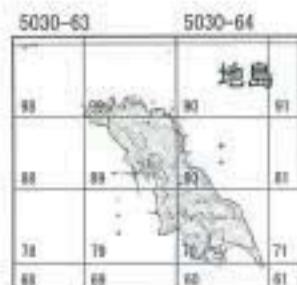
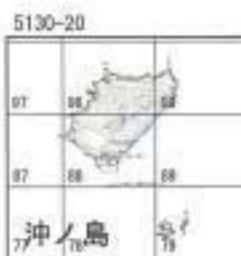


図9-9 各調査地における出現魚種

詳細区分表示

A	B
C	D

5130-20



図9-10 魚類調査結果に基づく価値評価区分

詳細区分表示

A	B
C	D

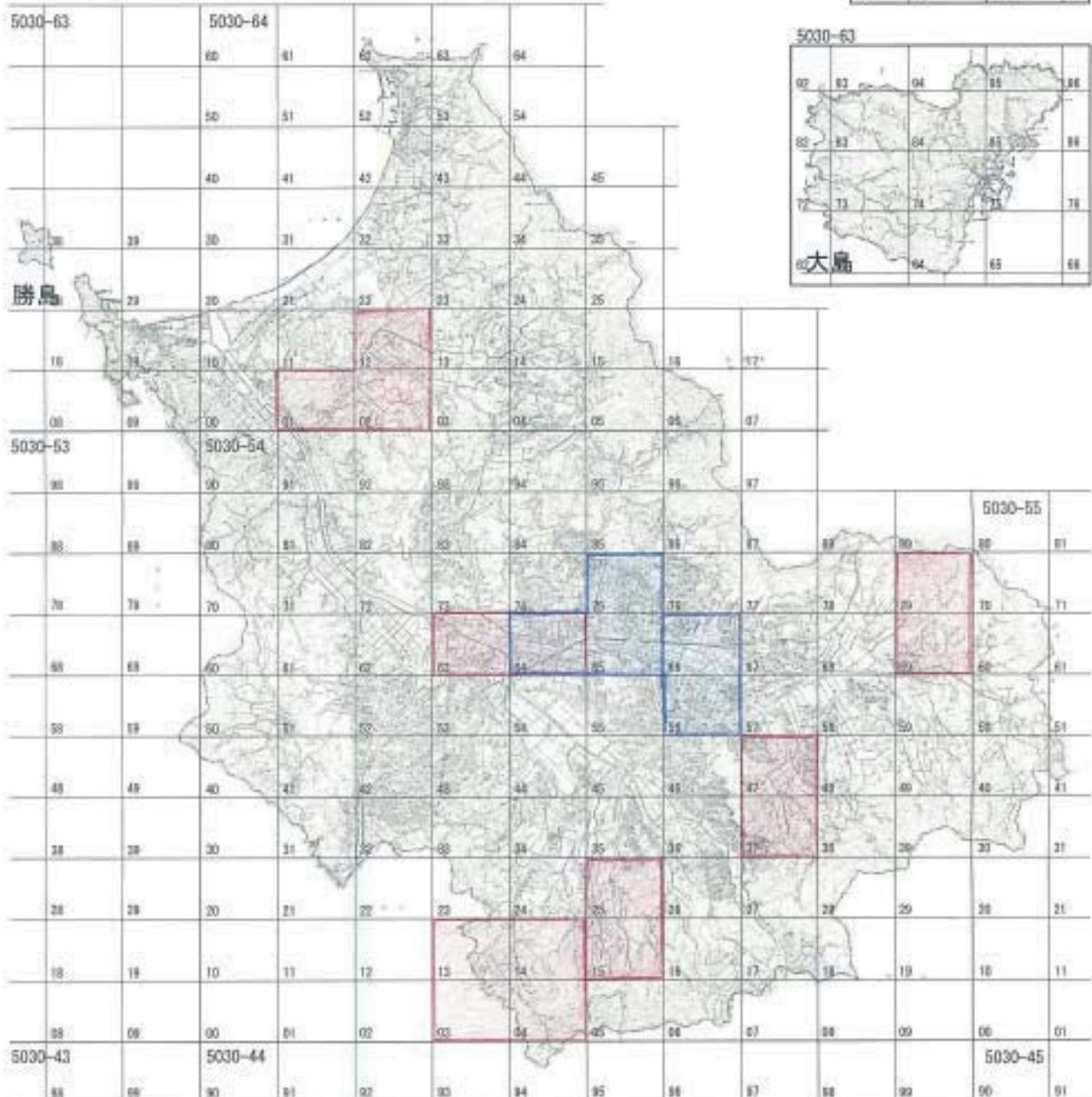
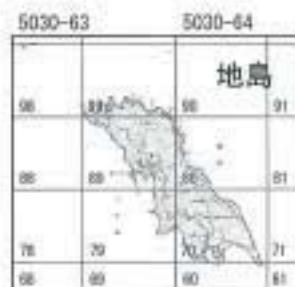
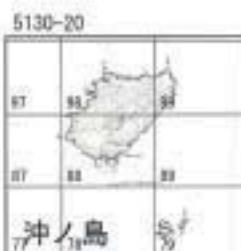


図9-11 水生生物評価図

